



WebFOCUS メンテナンスリリースの適用

Version 9.0.1

本手順書では、すでに導入済みの WebFOCUS Version9.0 に対してメンテナンスリリース 9.0.1 を適用するために必要な手順と注意点を記載しています。トピックを参照のうえ、必要な作業を行ってください。

WebFOCUS Version8.2.07 以前のバージョンをご使用中で、バージョンアップをご希望される場合は、弊社担当営業・技術までお問い合わせください。

トピック

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ■ メンテナンスリリースの入手方法について | ■ メンテナンスリリース 9.0.1 の内容と適用手順について |
| ■ メンテナンスリリース 9.0.1 の適用手順について | ■ メンテナンスリリース 9.0.1 で修正された問題 |
| ■ メンテナンスリリース 9.0.1 で新規に発生する問題 | |

メンテナンスリリースの入手方法について

WebFOCUS メンテナンスリリース 9.0.1 のモジュールは、以下の WebFOCUS Knowledge base サイトからダウンロードしていただくことができます。

WebFOCUS Knowledge base サイト URL
https://wfp.ashisuto.co.jp/service/

モジュールをダウンロードするためには、WebFOCUS Knowledge base へのアカウント登録が必要です。アカウントをお持ちでない場合は、上記 URL 上に表示される「WebFOCUS Knowledge base とは？」のリンクからアカウントの申し込みを行ってください。

モジュールのダウンロードに必要なパスワードはライセンスシートに記載されています。ライセンスシートは、WebFOCUS 製品の新規購入時・追加購入時、あるいは、バージョンアップ時などのタイミングで、貴社契約窓口の方へ送付しております。

※ パスワードは、バージョン 9.0 以降のダウンロードモジュールに設定されています。

メンテナンスリリース 9.0.1 の内容と事前準備について

メンテナンスリリース 9.0.1 は、以下のモジュールごとに分かれて提供されています。

- Windows 版インストーラ Ver.9.0.1
- Linux 版インストーラ Ver.9.0.1
- App Studio インストーラ Ver.9.0.1

WebFOCUS Knowledge Base サイトからダウンロードした各モジュールファイルを解凍してご使用ください。

メンテナンスリリース 9.0.1 の適用手順について

メンテナンスリリース 9.0.1 の適用手順は、各プラットフォーム（Windows または Linux）のモジュールファイル、Readme フォルダに含まれるインストール手順書に記載されている以下の章をご参照ください。

- 2 章：更新インストール手順
 - 「[WebFOCUS Reporting Server の更新インストール](#)」
 - 「[WebFOCUS Client の更新インストール](#)」
 - 「[既存コンテンツのインデックス化](#)」

- 3 章：新規/更新インストール共通手順
 - 「[オンラインヘルプの構成](#)」
 - 「[Resource Analyzer 日本語パッチの適用と構成](#)」
 - 「[WebFOCUS App Studio の新規インストール](#)」
 - 「[設定ファイル \(edaserve.cfg\)の編集](#)」
 - 「[ReportCaster のレジストリパラメータ設定](#)」

WebFOCUS リリースノートについて

『WebFOCUS リリースノート Version9.0.1』には、利用される環境によって必要な設定および注意点が記載されています。WebFOCUS をご利用の前に必ずご一読ください。

リリースノートは、アシスト WEB サポート（AWSC）からダウンロードしていただくことができます。

メンテナンスリリース 9.0.1 で修正された問題

メンテナンスリリース 9.0.1 では、以下の問題が修正されました。

管理番号	コンポーネント	内容
WFTEST-3221	BI Portal	ポータルデザイナーにて「動的レポートスタイル」適用時、ポータルより実行した HTML ファイルのレポート表示部に「動的レポートスタイル」が反映されません。
WFTEST-4229	App Studio	HTML コンポーザで作成したチェックボックスに対して選択値を URL パラメータで正常に渡すことができません。
WFTEST-4411	グラフツール	折れ線グラフで値が重なっておりマウスオーバーした際に折れ線グラフの色(凡例の値)とマウスオーバーした際の値が異なります。
WFTEST-4874	App Studio	ネットワークが無効の筐体に、Reporting Server、WebFOCUS Client、App Studio をインストールし、HTML ファイルを実行すると、読み込みアニメーションから画面が切り替わりません。
WFTEST-4895	Reporting Server	8207 にバージョンアップ後、COMPUTE 項目に、多くの複雑な COMPUTE 項目を使用している場合、処理速度が 10 倍以上遅くなります。
WFTEST-4896	App Studio	ダブルリストコントロールの[ページ/検索コントロール]から「選択値の保持」にチェックを入れ、すべてオプションを設定後、「すべて」をダブルクリックして右のリ

		ストに移すと「選択の保持」のチェックが外れます。
WFTEST-4944	App Studio	連鎖元のコントロールの値が空欄になった時、連鎖先の値が変化しない。
WFTEST-4965	App Studio	ドリルダウンから渡されたパラメータの値を HTML ファイル上でプロシジャで定義されている変数値とバインディングされているコントロールに対して受け渡すことができません。
WFTEST-4982	Web コンソール	Linux 版（カーネル 4.18）の V9.0.0 の Web コンソールで、ワークスペースの LOCALE 設定の画面が文字化けします。
WFTEST-4985	App Studio	8.2.07.28 で、リセットボタンクリック時に「選択の保存」で保存したカレンダーコントロールの値が選択の保存時の値に戻りません。
WFTEST-4986	QuickData	Quick Data で HTML フォームを挿入することができません。
WFTEST-5010	App Studio	ダブルリストコントロールで、値を移動させると表示順が初期表示と変わります
WFTEST-5025	Reporting Server	以前のバージョンで作成された HOLD ファイルのセグメント名が 8 バイトで切り捨てられたプロシジャを V9.0.0 で実行するとエラーが発生します。

メンテナンスリリース 9.0.1 で新規に発生する問題

メンテナンスリリース 9.0.1 では、以下の問題が新規に発生することが報告されています。

管理番号	コンポーネント	内容	対応方法
WFTEST-3988	App Studio	HTML キャンバスのウィンドウパネルのプロパティにある「PAGE:見出し」の幅を任意の値に設定して保存した後、同じ HTML ファイルを App Studio で開くと、設定した値が勝手に変更されます。	HTML キャンバスの「埋め込み CSS」タブよりコンポーネント [タグの見出し幅]の値を CSS にて固定で指定してください。
WFTEST-5024	App Studio	ダブルリストコントロールの [<] (削除) ボタンをクリ	[<] (削除) ボタンにより、値を個別に未選択にしてください。

		ックしても値を全て未選択にすることができません。	
WFTTEST-5045	App Studio	ダブルリストコントロールの [<]（削除）クリックで、全値 が選択解除されます。（[<<] （全て削除）と同じ動作になる）	値を再度選択しなおしてください。

WebFOCUS Version9.0 ご使用にあたっての非互換、不具合の詳細な情報は、アシスト WEB サポート（AWSC）に登録された最新の「不具合・非互換一覧」をご確認ください。

<https://support.ashisuto.co.jp/awsc/outside/productlink#focus1>

以上